

繊維リサイクルに関するセミナーの開催

～織物事業者が技術動向を学び事業の持続性を考えるセミナーの実施～

織物の製造工程で発生する多くの繊維廃材を資源として循環させる仕組みづくりを目指して、繊維リサイクルに関する技術動向や実用化事例を紹介し、事業者の現場訪問をするセミナーを初めて開催します。周知及び取材をよろしくお願ひします。

- 1 セミナー名
丹後織物産地で考える繊維リサイクル
- 2 日時・内容
令和8年3月3日（火）
13:30～15:00 第一部 情報提供
・ 繊維リサイクルに関する技術動向
・ 実用化事例
・ 標準化（JIS 及び ISO）の動き
第二部 課題共有
16:00～17:00 講師による事業者訪問
令和8年3月4日（水）
9:00～12:00 講師による事業者訪問
- 3 場所
丹後・知恵のものづくりパーク B棟 1階研修室
- 4 対象者
丹後織物産地で織物の製造に関する事業者
- 5 講師
木村照夫氏（（一財）日本繊維機械学会 繊維リサイクル技術研究会委員長、
京都府中小企業特別技術指導員）
- 6 定員
事業者訪問は申込順3社
- 7 申込期限・方法
令和8年2月27日（金）までに下記の申込フォームからお申込みください。
<https://forms.office.com/r/mwcrD0xiLp>
- 8 本研修の目的
本研修は、織物事業者から寄せられた繊維廃材の処理に関する課題に対応し、繊維リサイクルに関する最新の技術動向および実用化事例を専門的観点から学ぶとともに、事業者の現場を視察することで、実務に直結する知見を得る機会を目的としています。

【本報道発表に関するお問合せ】

京都府織物・機械金属振興センター 技術支援課長 井澤
TEL 0772-62-7402 Email i-izawa01@pref.kyoto.lg.jp

